

2010年11月29日

株式会社リクルート
代表取締役社長
柏木 斉 様
執行役員 旅行カンパニー カンパニー長
冨塚 優 様

回答依頼事項の確認

箱根温泉旅館協同組合
理事長 榎本 孝弘

晩秋の候、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

先日当組合にて開催いたしました説明会にご参加、ご説明を賜りまして、御礼申し上げます。

当日ご説明いただいた内容について、残念ながら多くの点で協議申し入れ書に対していただいた回答（11月12日付）を超えるものではなく、また、10月より変わらず確認中である旨のご回答が多く、大変遺憾に感じております。

つきましては当日ご快諾いただきましたとおり、以下の件についてご回答をお願い申し上げます。

旅行業界のさらなる発展のため、御社と宿の相互理解、および関係の深化には明確なご回答が必要かと存じます。何卒迅速な対応をいただけますよう、切にお願い申し上げます。

なお、新ポイントプログラムと直接関係はございませんが、当日話題になり、併せてご回答いただけることになった事項につきましても記載申し上げます。

記

1. ご回答期日

12月28日（火）

2. ご回答依頼事項

- (1) 新ポイントプログラムの料率の再考結果
- (2) 新ポイントプログラムに関する御社内での経理計上方法
- (3) 上記利用約款第5条4項、翌月5日以後の実績修正の可否
- (4) 同11条、ポイントプログラムの一方向的な通知による変更についての約款条文変更の可否
- (5) 旧ポイント・新ポイント併用期間の救済措置の有無

3. 追加ご回答依頼事項

- (1) 販促サポートパックの無料化の可否
- (2) ノーショウにおける御社内での対応内容
- (3) 本改訂に同意できない場合は、契約を解除することもやむないとの内容を個別の旅館担当者に伝えていたとの事実の有無
- (4) 過去の当組合青年部との説明会にて、貴カンパニー所属人員増を理由にシステム利用料の料率を下げる検討をする意思はないと説明した背景と、じゃらんネット稼働より本年までの人数の推移の概略

4. 確認事項

上記再考に伴い、新ポイントプログラムについて御社内で再考中である旨、全国の加盟宿泊施設に対し、迅速にご通知いただく。

以上